物語要素事典

❖神山重彦（愛知学院大学名誉教授）著

国書刊行会

1800名の作家
3500作の文学作品を例示し
160余のテーマ・モチーフを詳説

古今東西の文学、映画、演劇、歌舞伎、
落語、昔話、神話、マンガ、都市伝説――
人々の生み出してきたあらゆる物語を
その核となるアイデアごとに
分析し網羅する無類の大事典！

SNSで大反響
各紙誌で書評・記事続々掲載
異例の即重版！

本書の特徴

●**「物語要素」という独自の切り口**　地域・時代・作家ごとではなく、アイデア・筋書き・関係・行動・結末といった作品内部に踏み込んで分類し、ストーリーを紹介。地域も時代もジャンルも全く異なる物語の間で、密かに共通している着想が浮かび上がる。

●**取り扱う作品の幅広さ**　文学作品に限らず、ストーリーを持つものすべてを幅広く網羅。言及されている作品総数はおよそ四五〇〇、物語要素別に延べ一一〇〇〇超もの作品説明を収録。

●**網羅的な作品別索引、仔細な書誌情報、学術的正統性**　巻末には、本文中のすべての作品説明に対応した作品別索引を付し、作品説明が依拠する書誌情報をすべて明記。学術研究における基礎的なレファレンスとしても有用。

●**物語のアイデアの面白さを伝える**　古典のみならず、映画や都市伝説、現代のエンターテイメント作品等も幅広く取り扱う。専門家ではない読者にも親しみやすく、物語の各アイデアを楽しみながら学ぶことができる。

本書をお薦めします

●小説、漫画、映画、美術、その他の創作に関わる人。
●物語の研究ならびに教育・講義・国語教育に携わる人。
●大学総合図書館、美術大学、文学部、教育学部、創作・メディア系学部の図書館。
●中学・高校の図書館、県立図書館、市町村立図書館。
●美術館・博物館の図書館。

『物語要素事典』
神山重彦 著

❖本文４段組・総 1,368 頁

ISBN978-4-336-07645-8

国書刊行会
〒174-0056　東京都板橋区志村 1-13-15
Tel.03-5971-7421　Fax.03-5970-7427
https://www.kokusho.co.jp
e-mail:info@kokusho.co.jp

紀伊國屋書店 学術電子図書館
KinoDen
Kinokuniya Digital Library

図書館向け電子書籍版　KP00131119
同時アクセス数1　57,200円（本体価格）
同時アクセス数3　85,800円（本体価格）

お問合せは
紀伊國屋書店
デジタル情報営業部 ict_ebook@kinokuniya.co.jp
TEL:03-6910-0518 FAX:03-6420-1359

❖古今東西のあらゆる物語の核となるアイデア（物語要素）を分析し、各物語要素ごとに該当する作品の筋書きを紹介する。

「物語要素」という分かりやすい切り口で、数多くの作品が端的かつ精緻に例示された決定的大物語目録！

取り扱う作品

古事記、源氏物語、三国志演義、ダンテ、ディケンズ、ユゴー、ボルヘス、星新一、小松左京といった時代も場所も問わず文学作品はもちろん、小津安二郎、黒澤明、キューブリックなどの映画作品、能・歌舞伎・浄瑠璃・落語などの伝統芸能の筋書き、シェークスピアやベケットなどの戯曲、インド・中国・オセアニアそのほか世界各地の神話・伝説・説話・昔話、グリムやアンデルセンをはじめとした童話、仏典や聖書、手塚治虫、水木しげる、長谷川町子などのマンガ、都市伝説——と、ストーリーを持つものすべてを幅広く網羅。

❖著者「まえがき」より（抜粋）

言うまでもないことだが、古今東西の物語すべてを扱うものを個人で作るのは、いかにも無謀なことである。一つ一つの物語要素について、その具体的な作品例を数多くあげようとしても、個人の力ではどうしても限界がある。そこで、同じような物語をいくつも並べるのではなく、むしろ、内容の異なる物語どうしを隣り合わせて、人間が生み出してきた物語の多様性を見るとともに、一見異なる物語相互の間にある関連性を考えて行こう、との方針に切り替えたのである。

個人で無理ならば共同研究、ということが考えられるであろうが、人数が多ければ良いというわけではない。さまざまな困難を考えると、それならばいっそ単独で、できるところまでやってみようと考え、私は一人で『物語要素事典』の作成に取りかかった、というような次第である。

❖著者について——

神山 重彦（かみやま・しげひこ）

1951年名古屋市生まれ。愛知県立大学文学部卒業。名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。名古屋大学助手、山形大学助教授、愛知学院大学文学部日本文化学科教授を経て、2021年より同名誉教授。古今東西のさまざまな物語の核となるアイデアを収集・分析・分類した『物語要素事典』の作成を研究の主眼とし、本書はその研究成果の集大成。

●【ページ見本】40% 縮小

◉本文中のすべての作品説明に対応した作品別索引を付し、作品説明が依拠する書誌情報をすべて明記。

❖収録項目の一部

【相打ち】【合言葉】【合図】【愛想づかし】【アイデンティティ】【赤ん坊】【赤ん坊がしゃべる】【悪魔】【悪魔との契約】【痣】【足】【足が弱い】【足跡】【足跡からわかること】【足音】【仇討ち（兄の）】【仇討ち（夫の）】【仇討ち（主君の）】【仇討ち（父の）】【仇討ち（妻の）】【仇討ち（動物の）】【仇討ち（友人の）】【仇討ちせず】【あだ名】【頭】【後追い心中】【穴】【兄嫁】【姉弟】【尼】【雨音】【雨乞い】【天の川】【あまのじゃく】【雨宿り】【雨】【蟻】【あり得ぬこと】【アリバイ】【泡】【合わせ鏡】【暗号】【暗殺】【安楽死】【言い間違い】【息】【息が生命を与える】【生命を奪う】【生き肝】【異郷訪問】【異郷再訪】【異郷の時間】【異郷の食物】【生霊】【生贄】【遺産】【石】【石に化す】【石の誓約】【石の売買】【石つぶて】【椅子】【泉】【板】【一妻多夫】【一夫多妻】【糸】【糸と生死】【糸と男女】【井戸】【井戸と男女】【井戸に落ちる】【従兄弟・従姉妹】【犬】【犬に転生】【犬の教え】【犬婿】【猪】【命乞い】【衣服】【入れ替わり】【入れ子構造】【いれずみ】【入れ目】【因果応報】【隕石】【隠蔽】【飢え】【魚】【魚女房】【魚の腹】【誓約】【動かぬ死体】【動く首】【動く死体】【兎】【牛】【後ろ】【嘘】【嘘対嘘】【嘘対演技】【嘘も方便】【歌】【歌の力】【歌合戦】【歌問答】【うちまき】【宇宙】【宇宙人】【宇宙生物】【うつほ舟】【馬】【馬に化す】【海】【海に沈む宝】【海の底】【裏切り】【占い】【占い師】【瓜二つ】【ウロボロス】【運命】【運命の受容】【絵】【絵から抜け出る】【絵の中に入る】【映画】【映画の中の時間】【エイプリル・フール】【ABC】【エレベーター】【円環構造】【演技】【縁切り】【宴席】【尾】【尾ある人】【王】【扇】【狼】【狼男】【大晦日】【伯父（叔父）】【教え子】【教え子たち】【夫】【夫の弱点】【夫の秘密】【夫殺し】【落とし穴】【踊り】【鬼】【鬼に化す】【斧】【伯母（叔母）】【親孝行】【親捨て】【泳ぎ】【恩返し】【恩知らず】【温泉】【蚊】【貝】【開眼】【開眼手術】【外国語】【改心】【怪物退治】【蛙】【蛙女房】【蛙婿】【顔】【画家】【鏡】【鏡が割れる】【鏡に映らない】【鏡に映る遠方】【鏡に映る自己】【鏡に映る真実】【鏡に映る未来】【鍵】【書き換え】【書き間違い】【架空の人物】【核戦争】【隠れ身】【影】【影のない人】【駆け落ち】【賭け事】【影武者】【過去】【笠（傘）】【重ね着】【仮死】【火事】【貸し借り】【風】【風邪】【風の神】【火葬】【仮想世界】【片足】【片腕】【片目】【語り手】【河童】【かつら】【鎌】【神】【神に仕える女】【神になった人】【神の訴え】【神の名前】……